

市民意識調査 集計結果（単純集計）

参考資料2

令和5年(2023年)9月26日
高齢者計画・介護保険事業
計画策定部会

問1 あなたの年齢を教えてください。(単一回答)

調査年度	全体	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～64歳		(未回答)	
2023	663	98	14.8%	95	14.3%	165	24.9%	205	30.9%	98	14.8%	2	0.3%

問2 あなたの性別を教えてください。(単一回答)

調査年度	全体	男性		女性		その他		回答しない		(未回答)	
2023	663	275	41.5%	377	56.9%	1	0.2%	8	1.2%	2	0.3%

問3 あなたが高齢者(65歳以上)と接する頻度を教えてください。※家族が高齢者の場合も含む(単一回答)

調査年度	全体	週5日以上		週2～4日		週1回程度		月1回程度		年に数回		高齢者と接する機会がない	
2023	663	244	36.8%	104	15.7%	79	11.9%	95	14.3%	91	13.7%	50	7.5%
		(未回答)											
		0	0%										

問4 あなたが高齢者になったら、参加したい会・グループ等は次のうちどれですか。(複数回答)

調査年度	全体	ボランティアのグループ		スポーツ関係のグループやクラブ		趣味関係のグループ		学習・教養サークル		介護予防のための通いの場(高齢者サロン等)		シニアクラブ(老人会、老人クラブ)	
2023	663	137	20.7%	210	31.7%	369	55.7%	174	26.2%	119	17.9%	42	6.3%
		町内会・自治会		特技や経験を他者に伝える活動		収入のある仕事		この中に参加したいものはない					
		57	8.6%	87	13.1%	394	59.4%	63	9.5%				

問5 次に挙げる認知症のことで、知っていることは次のうちどれですか。(複数回答)

調査年度	全体	早期に発見できれば、認知症の改善や予防につながる可能性があること		生活習慣の改善や社会参加により、認知症の予防に効果があること		高齢者に限らず若年層の方でも、認知症を患うこと		認知症の原因となる病気の種類や症状には個人差があること		加齢に伴うもの忘れと認知症の記憶障害(もの忘れ)は違うこと		認知症の方への接し方により、症状が改善したり悪化するなどの変化があること	
2023	663	486	73.3%	489	73.8%	569	85.8%	428	64.6%	438	66.1%	355	53.5%
		この中で知っていることはない											
		15	2.3%										

問6 次に挙げる認知症に関する相談先として、知っているものは次のうちどれですか。(複数回答)

調査年度	全体	病院・診療所(かかりつけ医)		認知症の専門医		高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)		認知症地域支援推進員		認知症疾患医療センター		若年性認知症総合支援センター	
2023	663	527	79.5%	368	55.5%	230	34.7%	37	5.6%	38	5.7%	27	4.1%
		八王子ケアラズカフェわたぼうし		認知症サポーター		認知症家族介護者の会		認知症カフェ		この中で知っているものはない			
		17	2.6%	63	9.5%	29	4.4%	46	6.9%	70	10.6%		

問7 あなたは認知症になっても、地域で幸せに自分らしく暮らせると思えますか。(単一回答)

調査年度	全体	そう思う		ややそう思う		どちらでもない		あまり思わない		全く思わない		(未回答)	
2023	663	10	1.5%	64	9.7%	162	24.4%	289	43.6%	126	19.0%	12	1.8%

問8 あなたの地域で認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思えますか。(単一回答)

調査年度	全体	そう思う		ややそう思う		どちらでもない		あまり思わない		全く思わない		(未回答)	
2023	663	113	17.0%	209	31.5%	207	31.2%	92	13.9%	30	4.5%	12	1.8%

問9 あなたの家族や親しい友人に介護の仕事に就くことを勧めたいと思いますか。(単一回答)

調査年度	全体	他の仕事よりも積極的に勧めたい	本人が希望すれば勧めたい	どちらでもない	あまり勧めたくはない	絶対に勧めたくない	(未回答)						
2023	663	0	0.0%	301	45.4%	113	17.0%	185	27.9%	55	8.3%	9	1.4%

問10 あなたの介護の仕事に対するイメージは次のうちどれですか。(複数回答)

調査年度	全体	体力的にきつい仕事	精神的にきつい仕事	社会的に意義のある仕事	給与水準が低い仕事	やりがいのある仕事	自分自身も成長できる仕事						
2023	663	569	85.8%	518	78.1%	368	55.5%	452	68.2%	130	19.6%	85	12.8%
		将来に不安がある仕事	年齢・性別関係なくキャリアアップしやすい仕事	その他	特にない								
		100	15.1%	55	8.3%	18	2.7%	4	0.6%				

問11 あなたは介護の仕事に就いている人を尊敬できますか。(単一回答)

調査年度	全体	とても尊敬できる	やや尊敬できる	どちらでもない	あまり尊敬できない	全く尊敬できない	(未回答)						
2023	663	409	61.7%	146	22.0%	91	13.7%	4	0.6%	3	0.5%	10	1.5%

問12 もし家事や身支度等の日常生活に支援が必要になった状態になった場合、どのようなサービスを受けたいですか。(複数回答)

調査年度	全体	再び自立した生活にもどるためのサービス	これ以上悪くならないよう現状を維持するサービス	調理や買い物など代行するサービス	楽しく時間を過ごせるサービス	特に受けたいサービスはない					
2023	663	435	65.6%	404	60.9%	396	59.7%	285	43.0%	12	1.8%

問13 高齢者を支える介護保険制度は、世代を超えて安心できる公平なものだと感じますか。(単一回答)

調査年度	全体	とても感じる	やや感じる	どちらでもない	あまり感じない	全く感じない	わからない						
2023	663	53	8.0%	118	17.8%	118	17.8%	188	28.4%	72	10.9%	111	16.7%
		(未回答)											
		3	0.5%										

問14 日頃からご近所の方に挨拶をしたり、地域活動(清掃やお祭りなど)に参加したりするなど、住民同士の交流ができていますか。(単一回答)

調査年度	全体	充分交流できている	挨拶をする程度であまり交流できていない	全く交流できていない	交流の必要性を感じない	(未回答)					
2023	663	90	13.6%	418	63.0%	121	18.3%	30	4.5%	4	0.6%

問15 あなたの地域で以下の①～⑤の状況の方を発見した場合、どういった行動をとっていますか。

これまでそういった状況に遭遇したことがなければ、想像でお答えください。

なお、手助けには、相談先やボランティア団体を紹介することなども広く含みます。(それぞれ単一回答)

①道に迷っている時

調査年度	全体	いつも手助けしている	状況に応じて、手助けしている	あまり手助けしていない	全く手助けしていない	(未回答)					
2023	663	108	16.3%	449	67.7%	56	8.4%	41	6.2%	9	1.4%

②日常的な買い物ができない時

調査年度	全体	いつも手助けしている	状況に応じて、手助けしている	あまり手助けしていない	全く手助けしていない	(未回答)					
2023	663	30	4.5%	272	41.0%	151	22.8%	196	29.6%	14	2.1%

③力仕事ができない時(庭作業や家具移動など)

調査年度	全体	いつも手助けしている	状況に応じて、手助けしている	あまり手助けしていない	全く手助けしていない	(未回答)					
2023	663	59	8.9%	278	41.9%	132	19.9%	180	27.1%	14	2.1%

④移動手段がない時(病院への通院など)

調査年度	全体	いつも手助けしている	状況に応じて、手助けしている	あまり手助けしていない	全く手助けしていない	(未回答)					
2023	663	30	4.5%	223	33.6%	142	21.4%	253	38.2%	15	2.3%

⑤孤立している時(引きこもりや閉じこもりなど)

調査年度	全体	いつも手助けしている	状況に応じて、手助けしている	あまり手助けしていない	全く手助けしていない	(未回答)					
2023	663	14	2.1%	141	21.3%	176	26.5%	317	47.8%	15	2.3%

問16 普段の何げない交流が地域の誰かを助ける「つながり」になることがあります。あなたは、どの程度の行動なら無理なくできそうですか。（複数回答）

調査年度	全体	ご近所の挨拶		通勤・通学、散歩等の ついでに子どもや高齢者を見守る		友人・知人の 悩みを聞く		家族や親族とよく 連絡を取り合う		困っている人を 見かけたら 公的機関に連絡する		その他	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
2023	663	591	89.1%	320	48.3%	355	53.5%	409	61.7%	268	40.4%	3	0.5%
		何もしたくない											
		15	2.3%										

問17 介護や高齢者の抱える困りごとに関する事で、すぐに相談できる相手は次のうちどれですか。（複数回答）

調査年度	全体	市役所		高齢者あんしん相談 センター（地域包括 支援センター）		民生委員		はちまるサポート・ 社会福祉協議会		介護保険 サービス事業所		家族や友人・知人	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
2023	663	277	41.8%	193	29.1%	37	5.6%	16	2.4%	74	11.2%	439	66.2%
		その他		相談できる 相手がいない									
		12	1.8%	55	8.3%								

問18 あなたの地域で、介護を受けている高齢者への虐待が疑われる状況を見つけた場合に、相談窓口や通報先に連絡すると思いますか。（単一回答）

調査年度	全体	相談窓口や通報先を 知っているし、 連絡もする		相談窓口や通報先を 知らないが、 連絡したい		相談窓口や通報先を 知っているが、 連絡しない		相談窓口や通報先を 知らないし、 連絡もしたくない		(未回答)	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
2023	663	71	10.7%	532	80.2%	9	1.4%	38	5.7%	13	2.0%